

科目名	必修／選択	単位数	学年	学科
論理国語	必修	2	2	普通科

科目の概要	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
-------	---

教材名	教科書	「精選 論理国語」(数研出版)		
	副教材	①「進研ウィンステップ現代文2 新課程版」(LearnS) ②「小説速読トレーニング基礎」(数研出版) ③「入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP2500 三訂版」(いいずな書店) ※ ④「新訂総合国語便覧」(第一学習社) ※ ⑤「要約練習 20」(第一学習社) ※ ※1年次に購入		

担当者	池田大志
-----	------

学習到達目標	<p>(1) 国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばす。</p> <p>(3) 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
--------	--

学習方法	<p>(1) 『TOP2500』『現代文キーワード読解』を活用して語彙力をつける。</p> <p>(2) 文章を図示しながら文章構成を捉える力をつける。</p> <p>(3) 文章を言い換えたり、要約したりすることで記述力をつける。</p>
------	--

評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	評価方法	各種テスト・期末考査 漢字テスト 各種課題	各種テスト・期末考査 授業中の活動 各種課題	授業中の活動 各種課題
評価基準と評価規準 ルーブリック	A	実社会に必要な国語の知識や技能について十分に理解できる。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
	B	上記Aの項目について、概ねできている。	上記Aの項目について、概ねできている。	上記Aの項目について、概ねできている。
	C	上記Aの項目について、努力を要する。	上記Aの項目について、努力を要する。	上記Aの項目について、努力を要する。

※中間考査・追考査は実施しない。

年 間 学 習 計 画

月	章 ・ 単元	学習内容・目標等	時数	備考(テスト・講習等)
4	1 文脈を把握するために	「指示語・接続語・言い換え」に注目しながら、文脈を把握する練習をする。	1	
	※ 言葉を言い換える	・ 広中平祐「学問の発見」	5	
5	※ 文を言い換える	・ 清岡卓行「手の変幻」	5	
6	※ 具体から抽象	・ 森博嗣「『具体』から『抽象』へ」	6	
		まとめ	1	確認テスト
7	2 段落を把握するために	「段落の役割・対比構造・因果関係」に注目しながら段落を把握する練習をする。	1	
8	※ キーセンテンスを見つける	・ 岩井克人「未来世代への責任」	5	夏期講習
	※ 対比構造を見つける	・ 吉見俊哉「〈近代〉の入り口と出口の間」	5	
9	※ 因果関係を見つける	・ 村上陽一郎「科学・技術の歴史のなかでの社会」	6	
		前期期末考査	1	初出の文章
10	3 全体要旨を把握するために	「現状分析・問題提起」に注目して全体の要旨を把握する練習をする。	1	
	※ 100字要約を書く	・ 竹内啓「偶然とは何か」	5	
11		・ 丸山真男「である」ことと「する」こと	5	
		・ 内田樹「胆力について」	5	
12		まとめ	1	確認テスト
				冬期講習
1	4 主題を把握するために	「具体例と抽象的見解」「結論的意見と論証」に注目して主題を把握する練習をする。	1	
	※ 批判的に文章を読み、自分の意見を持つ	・ 藤田省三「『安楽』への全体主義」	7	
2		・ 尼ヶ崎彬「『いき』の美学」	7	
3		後期期末考査	1	初出の文章
		1年のまとめ	1	春期講習
			計 70	